



THE SERVICE CLUB FOR THE YMCAs

CHARTERED IN 2010

長野ワイズメンズクラブ 会報

2025年2月 第168号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS



2024~2025 年度 主題

長野クラブ会長	(代行) 福島貴和	「出会いの種を育み咲かせる」 Let Our Seeds Bloom
あずさ部長	ピーター・マウントフォード (甲府)	「めあて 望み」
東日本区理事	山田公平 (宇都宮)	「ワイズの方向性を見極める」 Our Future Direction
アジア地域会長	ジョアン・ウォン (香港)	「大きなインパクトを起こそう」 Make a Great Impact
国際会長	A. シャナヴァスカン (インド)	「共により良い世界へ」 Together for a Better World

今月の聖句

『平和を造る人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。』

(新約聖書 マタイによる福音書 5章9節 「山上の説教」の一節 ※聖書協会共同訳)

2025年2月 例会案内

- 日時 2025年2月19日(水) 18:30~20:30
- 会場 レストランやま 380-0834 長野市問御所 1315

例会進行:

- | | |
|----------------------|--------|
| ・開会点鐘 | 会長 |
| ・ワイズソング、ワイズの信条 | |
| ・聖書朗読、祈祷 | |
| ・会長あいさつ | |
| ・ゲスト、ビジター、キャンディデイト紹介 | 書記 |
| ・ワイズディナー | 食前の祈り: |
| ・卓話 | 卓話者: |
| ・諸報告・諸連絡、ハッピーバースデー | |
| ・ニコニコ献金、会員一言 | 会計 |
| ・YMCAの歌 | |
| ・閉会点鐘 | 会長 |

★★ 巻頭メッセージ ★★

『長野クラブ 前期の振り返り』

長野クラブの今年度は「出会いの種を育み咲かせる」という青山会長の主題のもと、Youth for NOTOの支援をするため、能登で活動する富山クラブ川淵会長を卓話に迎えて、気持ちの高まるキックオフになりました。しかしその直後、青山会長の諸事情により湯田が書記兼務の会長代行としてバトンタッチ、さらに湯田から福島副会長へのバトンタッチを経て、何とか安心できる態勢になり、クリスマス例会は楽しさのあまり写真を撮り忘れてしまったのもご愛嬌です。

その間もYouth for NOTOには継続して支援を続け、9月には湯田が留学生のワークキャンプに引率として参加、また献金を心がけて数回の支援金をお渡しできました。“Let Our Seeds Bloom”の主題の通り、そこそこにある私達の出会いの種を後半も育み咲かせて、そうしてできたつながりを大切にしていきたいと皆改めて思っています。(評議会資料)

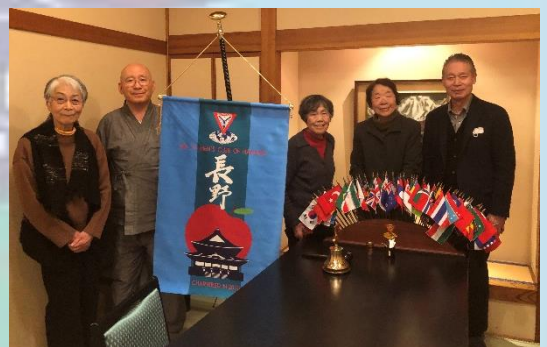
2月ハッピーバースデー
なし

สวัสดีปีใหม่ครับ!!

1月のデータ

会員数	7名
例会出席者数	5名
ゲスト	0名
ビジター	0名
例会出席率	71.4%
メーキャップ	0名
修正出席率	71.4%
ニコニコ献金	実施せず

1月15日新年例会



会長 (代行) 福島 貴和
書記 (代行) 倉石 美津子
会計 堀内 雅俊
連絡先 森本 俊子(庶務)
tokoton921@gmail.com

あずさ部第2回評議会 報告

湯田勝彦

2月8日(土)、あずさ部第2回評議会に出席しました。会場は山梨YMCAの3階にある大澤英二記念ホール「ベテル」です。私は、新しいYMCAの会館に入ったのは実は初めてです。1階の正面入口を入ると、受付カウンターもなくいきなり階段でびっくりする作りだな、というのが第一印象です。

さて本題。評議会は各クラブの運営報告の共有、同時に、部内の様々な課題を議論し決めていくのが目的です。今回は、次期あずさ部長の山口さんから、これからの部やクラブの運営にあたっての課題や気になることについて考えの方向性の発題があり、それについて1時間弱、各テーブルに分かれてブレインストーミングの時間を持ちました。短時間ですが活発な発言があり、有益な時にできるのも、自律したワイズメンの集まりだからこそ。さすがワイズメン！と思われたひとときでした。共有はまた改めて！



バングラデシュでの医療協力ボランティアに行ってきました(2)

湯田勝彦

さて、「3日間のうちの残り1日、私達は何をしたのでしょうか」の話の前に、医療協力ボランティア活動のカウンターパート、ジョイラムクラ・キリスト教病院滞在中の、私達医療ボランティアチームの一日の生活と食事についてお話しします。一日の標準的な活動スケジュールを右の囲みにまとめました。

朝は6時よりも早く、まだ暗いうちに目が覚めてしまいます。でも、この時間の空気は澄んでいてとても気持ちいい。朝食は、ゲストハウス(病院敷地内の宿舎)のクック兼ハウスキーパーのニコラスさんが入れてくれる甘いミルクティー、チャパティ、トースト、そしてダル豆のカレー、カレー味の野菜炒め、がお決まりのメニュー。

朝食後は早速、病棟回診に行きます。前日手術した患者さんの処置をしながら病床を回ります。回診が終わると外来で患者さんの診察が始まります。丁寧に診察しながら、今回手術が必要かどうかスクリーニングしていきます。そして、頃合いを見て手術室に移動し、手術用の白衣に着替えて手術開始。朝に診察した患者さんを次から次へと手術していきます。さて私は、先生方について回り、記録用の写真を撮っています。手術室にも白衣に着替えて一緒に入ります。

一段落すると、ゲストハウスに戻って昼食。甘いミルクティー、インド米のごはん、そしてダル豆のカレー、カレー味の野菜炒め、がお決まりのメニュー。昼食後は休む間もなく、手術室に戻って手術の続きです。合間に手術室前室で外来診察の続きもしますし、処置室では内視鏡検査もします。

手術後は病棟回診です。今日手術した患者さんの様子を見ながら、必要な処置の指示を病棟看護師に出していきます。終わったらゲストハウスに戻り、ひと休みして夕食です。甘いミルクティー、インド米のごはん、そしてダル豆のカレー、カレー味の野菜炒め、のお決まりのメニューにもう一品二品、手羽先や川魚の揚げ物なども出ますが、どれもカレー味です。朝昼晩の三食とも同じ味のカレーですが、これがまた美味しくてクセになります。

夕食後は皆さん思い思いの時間を過ごします。ただ、バングラデシュの21時は日本の真夜中0時なので、家族にLINEしても既に寝ている場合が多く、日本で返事を送信するのが翌朝8時頃だとすれば、バングラデシュで受信するのは朝5時頃。それもあって暗いうちに目が覚めてしまいます。

次回こそは、ジョイラムクラ滞在3日間のうちの3日目、私達が何をしたか、の話をします！

一日の標準的なスケジュール (現地時間 ※日本時間は+3時間)

6:00	起床、シャワー もっと早起きして散歩するのは 伊藤道雄先生(1万歩以上！)
7:30	朝食
8:15	病棟回診
9:15	外来診察
11:00	手術
13:00	一旦宿舎に戻って昼食
14:00	手術の続き
18:00	病棟回診
19:00	宿舎に帰り、ひと休み
19:30	夕食
20:30	自由時間
23:00	就寝(いつの間にか…)



山梨YMCAだより

新たな変革と成長の年に

総主事 中田 純子

先日1月11日、山梨YMCA本館3階大澤英二記念ホール「ベテル」にて、甲府21・甲府・富士五湖・甲府やまなみワイズメンズクラブ合同の新年例会が開催されました。主幹ワイズ会長の挨拶では、2025年巳年を迎え、蛇の脱皮に象徴される新たな変革と発展の年として、ワイズメンズクラブの協働強化の必要性が強調されました。山梨YMCAは、世界YMCAの一員として、そして日本YMCAの一翼を担う組織として、グローバルな視点と地域に根ざした活動を融合させながら、事業のブラッシュアップを行ってきました。

しかし、急速な人口減少、デジタル社会の進展、地域での子育て環境の変化など、社会の変化のスピードは私たちの想像をはるかに超え、各事業の利用者数も危機的状況が見られ、全体で苦難の時を迎えております。この変革の時代に対応するため、山梨YMCAは世界に連なるYMCAの共通グローバル戦略である「Vision 2030」に則り、新たな姿への変革を目指します。「Vision 2030」では、若者のエンパワーメント、地域社会の強化、環境の持続可能性などを主要な目標として掲げており、山梨YMCAもこれらの指針に沿って活動を展開していきます。

これからも、ワイズメンズクラブとの強固なパートナーシップを基盤に、日本YMCA同盟や世界YMCAとのネットワークを活かしながら、地域社会の課題解決に取り組んでいきます。この2月には毎年行われている「ピンクシャツデー」を実施します。これはいじめ防止を目的とした国際的な取り組みです。今年も皆様に賛同していただき、それぞれのお立場で山梨県内、長野県内にて実施いただきたいと思います。(別紙参照)

この変革の時、皆様一人ひとりのアイデアと行動が、山梨YMCAの未来を形作ります。新しいアイデアを恐れず、積極的に提案し、実行していく勇氣を持ち続け、私たちYMCAは、蛇の脱皮のように新たな姿へと変わることを希望し変化を恐れることなく成長していく年にしたいと思います。具体的には、会員数を10%増加させ、地域のニーズに応えた新規プログラムを立ち上げることを目指します。どうぞ、山梨YMCAに賛同していただける方の発掘とユースリーダー育成事業にご協力いただきまして、これからも、より良い地域社会、世界の平和の創造に向け寄り添い歩んでいただきたいと思います。

主な記念例会、行事などの予定

3/8(土)～9(日) 次期会長・部役員研修会(於:東山荘)

※申込締切:2/16(日)。申込書に記入し山口副書記まで。

3/19(水)18:30～20:30 3月例会(於:レストランやま)

6/7(土)～8(日) 第28回東日本区大会(於:宇都宮)

※今からご予約ください!皆で行きましょう!

8/1(金)～3(日) 第31回アジア太平洋地域大会(於:熊本)

★リレーエッセイ☆

『むかしむかしのこと』

勝田いつ子

小学校高学年の頃、隣の町にアメリカからみえた宣教師のグットさんが始められた「日曜学校」が出来ました。

私は日曜日になると「マタイ、マルコ、ルカ、ヨハネ・・・」と歌いながらスキップして、一週間かけて暗記した聖書を大切に持って「日曜学校」に出かけました。礼拝が終わりグットさんのお話をお聞きし、さあこれからです。一生懸命暗記した「聖書の一つ」を皆の前で発表し正しく出来ると、美しいカードがいただけました。このカードが欲しくて何回も聖書を読み覚えめました。いただいたカードは大切に大切に大人になるまで持っていました。

「日曜学校」は、その後グットさんがアメリカへお帰りになり、無くなってしまいました。お別れに自宅までお見えくださった日のことは今でも目に浮かびます。

そして時が過ぎ、私は東京の学校に通うようになり、通学路の「御茶ノ水駅」を下車したところに「YMCA」がありました。もう一度聖書に会いたくて訪ねようと思いましたが、訪ねる勇氣がありませんでした。



その頃の通学定期券

人生の終わりになった今、「ワイズメンズクラブ」のお仲間にさせていただき感謝しております。これからもよろしくお願いいたします。

次のリレーエッセイは福島さん、よろしくお願いいたします。

編集後記

ワイズの2月は「TOF(トフ)強調月間」。TOFはTime Of Fast(断食の時)の略。世界中の満足に食事できない人達を思い、私達も食事を抜いてその分を募金する行動です。長野クラブは会費からTOF募金をしています。心に覚えて祈りましょう。(湯田)